

国産 SAF（持続可能な航空燃料）の商用化および普及・拡大に取り組む有志団体 「ACT FOR SKY」を設立

～SAF の認知度向上、航空セクターの脱炭素化への貢献を目指します～

日揮ホールディングス株式会社（代表取締役会長 CEO：佐藤 雅之、本社：横浜市西区）、株式会社レボインターナショナル（代表取締役：越川 哲也、本社：京都市伏見区）、全日本空輸株式会社（代表取締役社長：平子 裕志、本社：東京都港区）、日本航空株式会社（代表取締役社長：赤坂 祐二、本社：東京都品川区）は共同で、国産の持続可能な航空燃料（Sustainable Aviation Fuel、以下「SAF」）¹の商用化および普及・拡大に取り組む有志団体「ACT FOR SKY」を本日設立²いたしました。

ACT FOR SKY は、上記目的のために「ACT＝行動を起こす」意志を持つ企業が協調・連携し、SAF やカーボンニュートラル、資源循環の重要性を訴えながら市民・企業の意識変革を通じて、行動変容につなげていくことを目指します。産業界を横断した4社が幹事企業として、加盟メンバー企業の「ACT（行動）」を推進してまいります。



【ACT FOR SKY 設立の経緯】

- 世界的に CO₂ 排出量削減への対応が急速に求められるなか、航空業界においては、植物・動物油脂や使用済み食用油、木質バイオマス、都市ごみ、排ガス、CO₂等から製造される SAF の技術開発・製造・流通および利用を加速させる必要があります。
- 世界的な SAF 需要の高まりに対し、日本でも国産 SAF の安定的な供給が必須と考えられますが、未だ国産 SAF の商用化に至っておらず、原料調達から SAF 供給までの安定的なサプライチェーンの構築が急務となっております。

- SAFの商用化が既に進んでいる欧米では SAF に関する認知度が高まっており、日本においても SAF の認知度向上が必要です。

【ACT FOR SKY メンバー企業の主な活動内容】

- 国産 SAF を通じた脱炭素化社会、資源循環型社会の実現に向けた各メンバーのアクションの発信
- 脱炭素化社会、資源循環型社会の実現に必要な増加コストに関する議論
- 自治体、教育の場を通じたカーボンニュートラルに関する啓発活動
- 各メンバー同士での情報共有、新たなアクションへの意見交換
- SAF に関する各国動向の共有
- 国産 SAF における共通課題の抽出、ならびに関係機関との情報共有

【メンバー企業の取り組み】

ACT FOR SKY の参加メンバーは、下記の計 16 社（※3 月 2 日時点）で構成されています。

ACT メンバー14 社：事業として国産 SAF に直接関与する企業等

企業名（太字は幹事企業）	SAF 関連の主な取り組み内容
株式会社 IHI	SAF 製造・認証・利用による航空機のカーボンニュートラル達成に向けた貢献
出光興産株式会社	SAF 製造・供給全般
伊藤忠商事株式会社	SAF の安定供給に資するサプライチェーン構築、国産 SAF 生産案件の検討
ENEOS 株式会社	廃棄物等を原料とする SAF 製造
コスモ石油株式会社	廃食用油を原料とする SAF 製造
全日本空輸株式会社	SAF の調達および使用
太陽石油株式会社	木質バイオマスまたは CO ₂ を原料とする SAF 製造検討
東洋エンジニアリング株式会社	FT 合成による SAF 製造
日揮ホールディングス株式会社	廃食用油を原料とする SAF 製造
日本航空株式会社	SAF の調達および使用
丸紅株式会社	廃棄物等を原料とする SAF 製造販売事業
三井物産株式会社	エタノールを原料とする SAF 製造
三菱重工業株式会社	バイオマスを原料とする SAF 製造用噴流床ガス化設備を製造
株式会社レポインターナショナル	廃食用油を原料とする SAF 製造

SKY メンバー2 社：国産 SAF サプライチェーン構築に必要な企業等

企業名	本活動での取り組み方針
小田急電鉄株式会社	ウェイストマネジメント事業 WOOMS を通じた資源・廃棄物収集のスマート化、および、地域の資源循環を高める施策の推進
日清食品ホールディングス株式会社	SAF の原料（油脂）供給への貢献

【今後の展開】

今後 ACT FOR SKY では、様々な関係者と連携して SAF の普及・拡大に努め、日本の航空ネットワークおよび産業界全体の発展と持続可能な社会の実現を目指してまいります。

【ご参考：ACT FOR SKY ロゴについて】

作成者：書道家、山口 芳水（やまぐち ほうすい）

ロゴに込めた思い：

青墨：きれいな空（SKY）

書体：ACT に繋がる躍動感

書道：和=国産

1: Sustainable Aviation Fuel とは、バイオマスや廃食油、排ガスなど原料の生産・収集から、製造、燃焼までのライフサイクルで CO₂ 排出量を従来燃料より大幅に削減し、既存のインフラをそのまま活用できる持続可能な航空燃料です。

2: 設立日 : 2022 年 3 月 2 日

<本件に関するお問い合わせ先>

日揮ホールディングス株式会社

グループ経営推進部 コーポレートコミュニケーショングループ

電話 : 045-682-8026

株式会社レポインターナショナル

営業課 広報担当

電話 : 075-604-0518

全日本空輸株式会社

広報部

電話 : 03-6735-1111

日本航空株式会社

広報部

電話 : 03-5460-3105